

# 施策評価シート（平成29年度実績評価）

## ◎ 施策の基本情報

総合計画 中期プラン	政策No.	1-3	政策名	商業の振興	政策の 目指す姿	商業機能を充実し、人とモノの流れを活発にしています	施策 主管課	商工労政課	施策主管 課長名	古川 昌
	施策No.	1	施策名	商業形態の多様化	施策の 目指す姿	消費者ニーズに対応した多様な商業形態が形成されています	関係課 名			
	<b>現状と課題</b> ・自家用車の普及による郊外型の大規模小売店舗の立地や、大規模資本による通信販売やインターネット販売の普及など、消費者のライフスタイルの変化やニーズの多様化に対応した新しい商業形態が消費者に受け入れられています。 ・市内での買い物に満足している市民の割合は6割弱（市民アンケート）であり、市全体の商業サービスとして考えると、十分に消費者ニーズに対応しているとは言えない状況にあります。									

## ◎ 前年度の評価の振り返り

（前年度評価時の今後の方向性） ・商業担当の課題としてではなく、地域の課題として、例えば福祉と商業が連携して買い物に困っている高齢者等の状況を把握し、買い物困難者対策を検討する。  （反映状況） ・地元での買い物が課題となっていた地区については、説明会の開催や協議を重ねたことにより、市内移動販売業者の販売エリアに新たに追加していただいた。
--

## 1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取組

(1)商業機能の充実 ○地元事業者による多様な新事業展開への支援 ・商店街賑わい再生戦略事業 商店街自らが行う事業性、継続性のある商店街活性化事業を支援 地域イノベーション戦略の中で伴走支援を行うとともに、自立までの経費の一部を時限により補助 ○宅配、移動販売などの商業サービスの情報提供や移動販売事業者への支援の検討 ・買い物困難者対策事業（ゼロ予算） 移動販売事業を行う民間事業者と協働による販売ポイントの開拓、調整
---

## 2 成果指標

成果指標名	成果指標設定の考え方 (なぜ、この指標で成果を測ることにしたのか)	成果指標の測定企画 (どのように実績を把握するのか)	単位	数値区分	H26	H27	H28	H29	H30	H31
市内での買い物に満足している市民の割合 (A-4)	市内での買い物の満足度を測る。 多様な商業形態が形成され、消費者ニーズを満足させることが施策の目的であるから。	市民アンケート 問:「あなたは市内での買い物に満足していますか？」 1 満足 2 どちらかというと満足 と答えた人を集計	%	目標値	57.0	58.5	60.0	59.5	60.5	61.5
				実績値	56.4	57.5	56.3	56.6		
				目標値						
				実績値						
				目標値						
				実績値						

## 3 成果指標の達成状況

達成度	達成状況に関する背景・要因
B	■成果指標「市内での買い物に満足している市民の割合」・・・【達成度b】 ・世代の分析では、60代以上の満足度が高い傾向にあり、市内で買い物をする割合も高い。60代未満の満足度は5割前後と低く、特に20代以下では盛岡市や北上市で買い物をする割合が高い。 ・居住地の分析では、花巻地域の「まちなか」に加えて、市内4地域の生活拠点から離れている地区において、満足度が低い傾向にある。また、笹間、内川目、外川目、亀ヶ森、浮田、谷内、田瀬地区においては、市外での買い物の割合が高くなっている。

